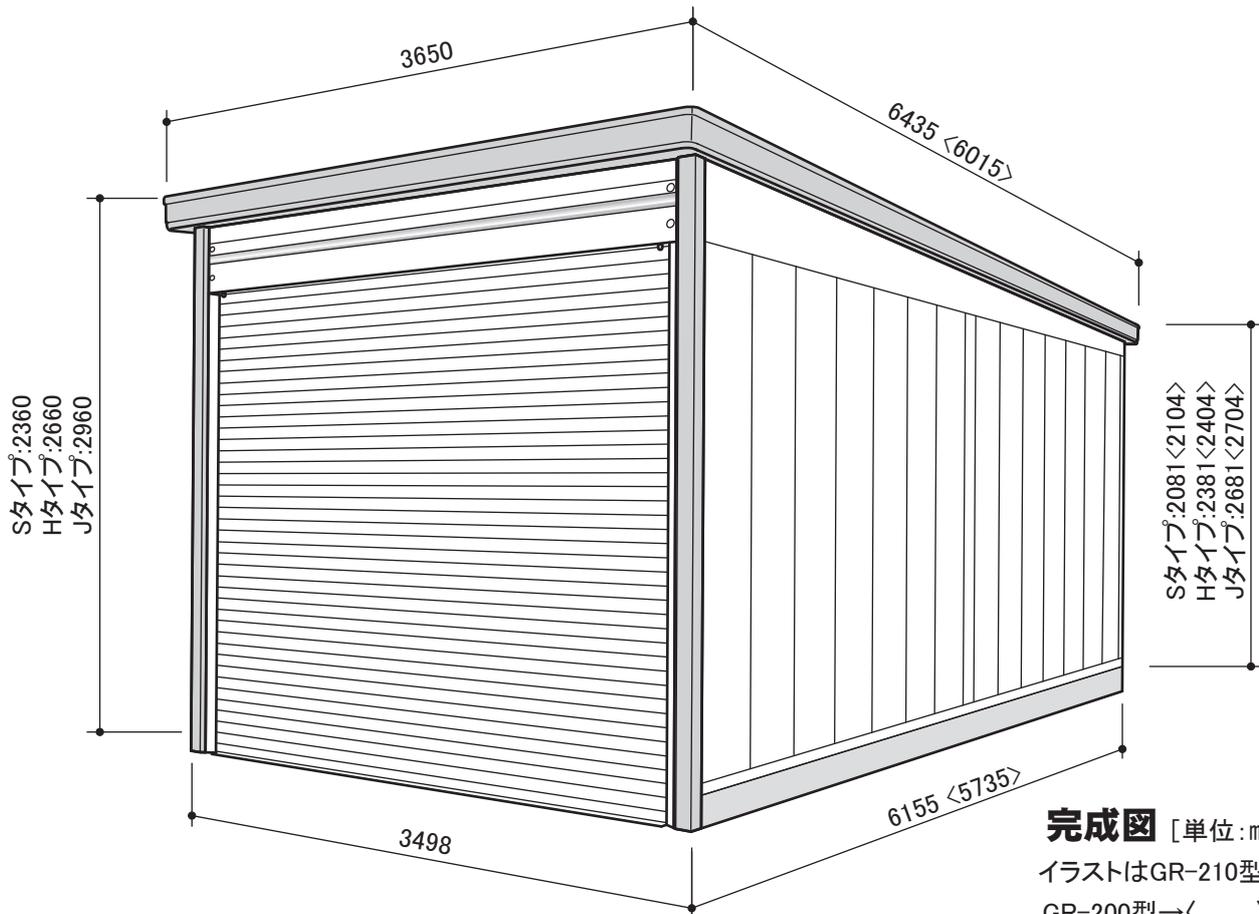


組立説明書 【GR-200S/H/J GR-210S/H/J】

このたびは、イナバガレージ「ガレーディア」をお買い上げくださり誠にありがとうございました。
 私たちは、この製品の開発にあたって「良いものを安く」をモットーに、苦心して作り上げました。
 どうぞ末永くご愛用いただきますようお願い申し上げます。
 なお、この製品の組み立て、ご使用にあたっての注意についてご説明いたしますので、かならずお読みください。
 組立説明書の基礎・転倒防止工事(アンカー工事)については標準的施工方法とします。
 組立説明書と異なる施工を行う場合は、予め当社にご相談ください。



完成図 [単位:mm]

イラストはGR-210型です。

GR-200型→〈 〉内寸法

GR-210型→カッコ無し寸法

組み立てにあたっての注意事項

●設置場所

1. 崖の縁や屋上など、安全の確認の出来ない場所への設置は避けてください。
2. 非常時の避難通路となるような場所には設置しないでください。
3. 家からの雪が直接屋根に落ちてくる場所への設置は避けてください。
4. 家の屋根からまとまった雨水が直接屋根や壁に落ちないように配慮してください。

●組み立て

1. 転倒防止工事を必ず行なってください。
2. 強風時などの天候の悪い日の組み立ては避けてください。
3. 30kg以上の梱包や部材の運搬・組立は、2人以上で行ってください。
4. ヘルメット・手袋・長袖シャツなどの保護具や脚立等を使用し、安全確認の上作業してください。
5. 組立中は部材の転倒防止のために、つかい棒やロープ等でしっかり固定してください。
6. 組立途中で放置しないでください。



■ 梱包別部品一覧表(1)

- 下表の梱包・部品の個数と内容をご確認のうえ、組立順序に従って組み立ててください。
- 品番が白抜番号の部品には、製造番号が打ってあります。組立の時万一不具合が生じた場合は、必ずその部品の製造番号を確認のうえご連絡ください。
- () はHタイプ用を示しています。

GR-200S(H)型

H8-2000	H8-1021(1121)	H8-7036
● 部 品 箱 1	11 柱後左右SA(HA) 2	26FR 妻板右前/K-7 1
土台取付板A 2	H8-2020(2120)	26FL 妻板左前/K-7 1
土台取付板B 2	16 柱中左右S(H) 2	H8-6037
土台取付板C 6/5	● H8-3020(3120)	26BR 妻板右後/K-6 1
土台カバーA 2	12 柱前右S(H) 1	26BL 妻板左後/K-6 1
土台カバーB 2	13 柱前左S(H) 1	
土台カバーC 2	● H8-1325(1425)	
母屋中央取付金具 2	51 ジャッターレール左SH 1	
コーナー金具WN 2	52 ジャッターレール右SH 1	
鼻隠し後固定板 2	H8-8030	
ジャッターカバー取付板 2	15 桁後A /K-8 1	
レール止め板 6/5	14 桁前 /K-8 1	
アンカーボルト 6	H8-8031	
カンザシB 2	81 ジャッターカバー/K-8 1	
M6ボルト 467-10	フック補強バー/K-8 1	
ネジ板 289-6		
M8×20ボルト 8	H8-8032	
M8ワッシャー 8	23C 母屋中央/K-8 1	
ボックススパナ 1	H8-6134	
水 準 器 1	24BR 梁右後A/K-6 1	
タッチペン/ミストグレー 1	24BL 梁左後A/K-6 1	
コーキング材/油性330ml 1	H8-7035	
ジャッターストッパーゴム 4	24FR 梁右前 /K-7 1	
ボルトキャップN/GR 32-2	24FL 梁左前 /K-7 1	
ボルトキャップN/SD 28-2		
屋根パッキン 8		
機種シール 1		
保証書 1		
保管ケース 1		
取扱説明書 1		
組立説明書R10-A 1		
組立説明書R11-A 1		
H8-1312		
4 土台左前/K-7 1		
5 土台右前/K-7 1		
3 土台A /K-6 2		
土台水切板A/K-7 1		
土台水切板B/K-7 1		
土台水切板C/K-6 1		
土台水切板D/K-6 1		
H8-8012		
3 土台A /K-8 1		
土台水切板E/K-8 1		
一般型の時		
H8-8015		
25 鼻隠し前/K-8 1		
26 鼻隠し後/K-8 1		
豪雪地型の時		
H8-8095		
25 鼻隠し前/K-8 1		
26 豪雪鼻隠し後/K-8 1		
鼻隠し後固定板 6		
M6ボルト 12		
部品袋		
ボルトキャップN/SD 12		
H8-1021(1121)		
11 柱後左右SA(HA) 2		
H8-2020(2120)		
16 柱中左右S(H) 2		
● H8-3020(3120)		
12 柱前右S(H) 1		
13 柱前左S(H) 1		
● H8-1325(1425)		
51 ジャッターレール左SH 1		
52 ジャッターレール右SH 1		
H8-8030		
15 桁後A /K-8 1		
14 桁前 /K-8 1		
H8-8031		
81 ジャッターカバー/K-8 1		
フック補強バー/K-8 1		
H8-8032		
23C 母屋中央/K-8 1		
H8-6134		
24BR 梁右後A/K-6 1		
24BL 梁左後A/K-6 1		
H8-7035		
24FR 梁右前 /K-7 1		
24FL 梁左前 /K-7 1		
結露軽減材ナシの時		
H8-6445×2梱包		
24B 屋根パネル後/K-6 4		
H8-7446×2梱包		
24F 屋根パネル前/K-7 4		
結露軽減材付きの時		
H8-6443×2梱包		
24B 結露付屋根パネル後/K-6 4		
H8-7444×2梱包		
24F 結露付屋根パネル前/K-7 4		
H8-1358		
結露力バーA/L=2573 1		
結露力バーA/L=2993 1		
結露力バーB/L=2573 1		
結露力バーB/L=2993 1		
結露力バーCN/L=2543 7		
結露力バーCN/L=2962 7		
一般型の時		
H8-8240×3梱包		
23 母屋中 /K-8 2		
豪雪地型の時		
H8-8290×3梱包		
28C 豪雪母屋中/K-8 2		
H8-7036		
26FR 妻板右前/K-7 1		
26FL 妻板左前/K-7 1		
H8-6037		
26BR 妻板右後/K-6 1		
26BL 妻板左後/K-6 1		
Sタイプの時		
H1-0451		
31 壁パネルS 4		
H1-0551×6梱包		
31 壁パネルS 5		
Hタイプの時		
H1-1351×2梱包		
31 壁パネルH 3		
H1-1451×7梱包		
31 壁パネルH 4		
H8-0555(H9-0576)		
44 支柱N S(H) 5		
部品袋		
ネジ板B 5		
M6ボルト 5		
Sタイプの時		
標準シャッターの時		
H8-8061~4		
64 ジャッターS/K-8 1		
フック棒 1		
部品袋		
ジャッター錠押え 2		
テクスネジ4×10 4		
明り窓付シャッターの時		
H8-8065~8		
64 明り窓付シャッターS/K-8 1		
フック棒 1		
部品袋		
ジャッター錠押え 2		
テクスネジ4×10 4		
Hタイプの時		
標準シャッターの時		
H8-8161~4		
64 ジャッター(本体)H/K-8 1		
シャッター(スラット)H/K-8 1		
H8-8121~4		
64 ジャッター(スラット)H/K-8 3		
フック棒 1		
部品袋		
シャッター錠押え 2		
テクスネジ4×10 4		
明り窓付シャッターの時		
H8-8165~8		
64 明り窓付シャッター(本体)H/K-8 1		
明り窓付シャッター(スラット)H/K-8 1		
H8-8125~8		
64 明り窓付シャッター(スラット)H/K-8 3		
フック棒 1		
部品袋		
シャッター錠押え 2		
テクスネジ4×10 4		

GR-200J型

H8-2010	H8-1221	一般型の時
● 部 品 箱 1	11 柱後左右JA 2	H8-8240×3梱包
土台取付板A 2	H8-2220	23 母屋中 /K-8 2
土台取付板B 2	16 柱中左右J 2	豪雪地型の時
土台取付板C 6/5	● H8-3220	H8-8290×3梱包
土台カバーA 2	12 柱前右J 1	28C 豪雪母屋中/K-8 2
土台カバーB 2	13 柱前左J 1	
土台カバーC 2	● H8-1525	
母屋中央取付金具 2	51 ジャッターレール左J 1	
コーナー金具WN 2	52 ジャッターレール右J 1	
鼻隠し後固定板 2	H8-8030	
ジャッターカバー取付板 2	15 桁後A /K-8 1	
レール止め板 6/5	14 桁前 /K-8 1	
アンカーボルト 6	H8-8031	
カンザシB 2	81 ジャッターカバー/K-8 1	
M6ボルト 302-10	フック補強バー/K-8 1	
ネジ板 372-6	H8-8032	
M8×20ボルト 8	23C 母屋中央/K-8 1	
M8ワッシャー 8	H8-6134	
ボックススパナ 1	24BR 梁右後A/K-6 1	
水 準 器 1	24BL 梁左後A/K-6 1	
タッチペン/ミストグレー 1	H8-7035	
コーキング材/油性330ml 1	24FR 梁右前 /K-7 1	
ジャッターストッパーゴム 4	24FL 梁左前 /K-7 1	
ボルトキャップN/GR 32-2		
ボルトキャップN/SD 28-2		
屋根パッキン 8		
機種シール 1		
保証書 1		
保管ケース 1		
取扱説明書 1		
組立説明書R10-A 1		
組立説明書R11-A 1		
H8-1312		
4 土台左前/K-7 1		
5 土台右前/K-7 1		
3 土台A /K-6 2		
土台水切板A/K-7 1		
土台水切板B/K-7 1		
土台水切板C/K-6 1		
土台水切板D/K-6 1		
H8-8012		
3 土台A /K-8 1		
土台水切板E/K-8 1		
一般型の時		
H8-8015		
25 鼻隠し前/K-8 1		
26 鼻隠し後/K-8 1		
豪雪地型の時		
H8-8095		
25 鼻隠し前/K-8 1		
26 豪雪鼻隠し後/K-8 1		
鼻隠し後固定板 6		
M6ボルト 12		
部品袋		
ボルトキャップN/SD 12		
H8-1221		
11 柱後左右JA 2		
H8-2220		
16 柱中左右J 2		
● H8-3220		
12 柱前右J 1		
13 柱前左J 1		
● H8-1525		
51 ジャッターレール左J 1		
52 ジャッターレール右J 1		
H8-8030		
15 桁後A /K-8 1		
14 桁前 /K-8 1		
H8-8031		
81 ジャッターカバー/K-8 1		
フック補強バー/K-8 1		
H8-8032		
23C 母屋中央/K-8 1		
H8-6134		
24BR 梁右後A/K-6 1		
24BL 梁左後A/K-6 1		
H8-7035		
24FR 梁右前 /K-7 1		
24FL 梁左前 /K-7 1		
結露軽減材ナシの時		
H8-6445×2梱包		
24B 屋根パネル後/K-6 4		
H8-7446×2梱包		
24F 屋根パネル前/K-7 4		
結露軽減材付きの時		
H8-6443×2梱包		
24B 結露付屋根パネル後/K-6 4		
H8-7444×2梱包		
24F 結露付屋根パネル前/K-7 4		
H8-1358		
結露力バーA/L=2573 1		
結露力バーA/L=2993 1		
結露力バーB/L=2573 1		
結露力バーB/L=2993 1		
結露力バーCN/L=2543 7		
結露力バーCN/L=2962 7		
標準シャッターの時		
H8-8261~4		
64 シャッター(本体)J/K-8 1		
シャッター(スラット)J/K-8 1		
H8-8221~4		
64 シャッター(スラット)J/K-8 3		
フック棒 1		
部品袋		
シャッター錠押え 2		
テクスネジ4×10 4		
明り窓付シャッターの時		
H8-8265~8		
64 明り窓付シャッター(本体)J/K-8 1		
明り窓付シャッター(スラット)J/K-8 1		
H8-8225~8		
64 明り窓付シャッター(スラット)J/K-8 3		
フック棒 1		
部品袋		
シャッター錠押え 2		
テクスネジ4×10 4		

※印の梱包は、高基礎仕様の時に番号が変わります。

		標準品	高基礎仕様
柱 前	S	H8-3020	H8-3021
	H	H8-3120	H8-3121
	J	H8-3220	H8-3221
シャッター レール	S	H8-1325	H8-2325
	H	H8-1425	H8-2425
	J	H8-1525	H8-2525
シャッター	S	H8-8061~4	H8-8161~4
		H8-8161~4	H8-8121~4
		H8-8121~4	H8-8261~4
	H	H8-8121~4	H8-8221~4
		H8-8261~4	H8-8361~4
		H8-8221~4	H8-8321~4

【梱包数】

	結露軽減材	梱包数
GR-200S	付き	32
	ナシ	31
GR-200H	付き	35
	ナシ	34
GR-200J	付き	41
	ナシ	40

■梱包別部品一覧表(2)

- 下表の梱包・部品の個数と内容をご確認のうえ、組立順序に従って組み立ててください。
- 品番が白抜番号の部品には、製造番号が打ってあります。組立の時万一不具合が生じた場合は、必ずその部品の製造番号を確認のうえご連絡ください。
- () はHタイプ用を示しています。

GR-210S(H)型 品番 部 品 名 数量

H8-2100	H8-5020(5120)	H8-7036
● 部 品 箱 1	11 柱後左右SB(HB) 2	26FR 妻板右前/K-7 1
土台取付板A 2	H8-2020(2120)	26FL 妻板左前/K-7 1
土台取付板B 2	16 柱中左右S(H) 2	H8-7037
土台取付板C 5/5	※H8-3020(3120)	26BR 妻板右後/K-7 1
土台カバーA 2	12 柱前右S(H) 1	26BL 妻板左後/K-7 1
土台カバーB 2	13 柱前左S(H) 1	
土台カバーC 2	※H8-1325(1425)	
母屋中央取付金具 2	51 ジャッターレール左S(H) 1	
コーナー金具WN 2	52 ジャッターレール右S(H) 1	
鼻隠し後固定板 2	H8-8130	
ジャッターカバー取付板 2	15 桁後B/K-8 1	
レール止め板 5/5	14 桁前/K-8 1	
アンカーボルト 6	H8-8031	
カンザシB 2	81 ジャッターカバー/K-8 1	
M6ボルト 47/10	フラット補強バー/K-8 1	
ネジ板 301/6	H8-8032	
M8×20ボルト 8	23C 母屋中央/K-8 1	
M8ワッシャー 8	H8-7034	
ボックスパナ 1	24BR 梁右後B/K-7 1	
水 準 器 1	24BL 梁左後B/K-7 1	
タッチペン/ミストグレー 1	H8-7035	
コーキング材/油性330ml 1	24FR 梁右前/K-7 1	
ジャッターストッパーゴム 4	24FL 梁左前/K-7 1	
ボルトキャップN/GR 32/2		
ボルトキャップSD 28/2		
屋根パッキン 8		
機種シール 1		
保証書 1		
保管ケース 1		
取扱説明書 1		
組立説明書R10-A 1		
組立説明書R11-A 1		

H8-1412

4 土台左前/K-7 1
5 土台右前/K-7 1
3 土台A/K-7 2
土台水切板A/K-7 1
土台水切板B/K-7 1
土台水切板C/K-7 1
土台水切板D/K-7 1

H8-8012

3 土台A/K-8 1
土台水切板E/K-8 1

一般型の時 H8-8015

25 鼻隠し前/K-8 1
26 鼻隠し後/K-8 1

豪雪地型の時 H8-8095

25 鼻隠し前/K-8 1
26 豪雪鼻隠し後/K-8 1
鼻隠し後固定板 6
M6ボルト12
ボルトキャップN/SD 12

結露軽減材ナシの時 H8-7445×2梱包

24B 屋根パネル後/K-7 4

H8-7446×2梱包

24F 屋根パネル前/K-7 4

結露軽減材付きの時 H8-7443×2梱包

24B 結露付屋根パネル後/K-7 4

H8-7444×2梱包

24F 結露付屋根パネル前/K-7 4

H8-1458

結露カバー-A/L-2993 2
結露カバー-B/L-2993 2
結露カバー-CN/L-2962 1/4

Sタイプの時 H1-0451×4梱包

31 壁パネルS 4

H1-0551×4梱包

31 壁パネルS 5

Hタイプの時 H1-1451×9梱包

31 壁パネルH 4

H8-0555(H9-0576)

44 支柱N S(H) 5
ネジ板B 5
部品袋 M6ボルト 5

Sタイプの時 標準シャッターの時 ※ H8-8061~4

64 シャッター-S/K-8 1
フック棒 1
シャッター錠押え 2
部品袋 テクスネジ4×10 4

明り窓付シャッターの時 H8-8065~8

64 明り窓付シャッター-S/K-8 1
フック棒 1
シャッター錠押え 2
部品袋 テクスネジ4×10 4

Hタイプの時 標準シャッターの時 ※ H8-8161~4

64 シャッター-本体H/K-8 1
シャッタースラットH/K-8 1

H8-8121~4

64 シャッター-スラットH/K-8 3
フック棒 1
シャッター錠押え 2
部品袋 テクスネジ4×10 4

H8-8121~4

64 シャッター-スラットH/K-8 3
フック棒 1
シャッター錠押え 2
部品袋 テクスネジ4×10 4

明り窓付シャッターの時 H8-8165~8

64 明り窓付シャッター-本体H/K-8 1
明り窓付シャッター-スラットH/K-8 1

H8-8125~8

64 明り窓付シャッター-スラットH/K-8 3
フック棒 1
シャッター錠押え 2
部品袋 テクスネジ4×10 4

GR-210J型 品番 部 品 名 数量

H8-2110	H8-5220
● 部 品 箱 1	11 柱後左右JB 2
土台取付板A 2	H8-2220
土台取付板B 2	16 柱中左右J 2
土台取付板C 5/5	※H8-3220
土台カバーA 2	12 柱前右J 1
土台カバーB 2	13 柱前左J 1
土台カバーC 2	※H8-1525
母屋中央取付金具 2	51 ジャッターレール左J 1
コーナー金具WN 2	52 ジャッターレール右J 1
鼻隠し後固定板 2	H8-8130
ジャッターカバー取付板 2	15 桁後B/K-8 1
胸縁取付金具A左 6	14 桁前/K-8 1
胸縁取付金具A右 6	H8-8031
胸縁取付金具B 8	81 ジャッターカバー/K-8 1
レール止め板 5/5	フラット補強バー/K-8 1
アンカーボルト 6	H8-8032
カンザシB 2	23C 母屋中央/K-8 1
M6ボルト 81/10	H8-7034
ネジ板 338/8	24BR 梁右後B/K-7 1
M8×20ボルト 8	24BL 梁左後B/K-7 1
M8ワッシャー 8	H8-7035
ボックスパナ 1	24FR 梁右前/K-7 1
水 準 器 1	24FL 梁左前/K-7 1
タッチペン/ミストグレー 1	
コーキング材/油性330ml 1	
ジャッターストッパーゴム 4	
ボルトキャップN/GR 32/2	
ボルトキャップSD 28/2	
屋根パッキン 8	
機種シール 1	
保証書 1	
保管ケース 1	
取扱説明書 1	
組立説明書R10-A 1	
組立説明書R11-A 1	

H8-1412

4 土台左前/K-7 1
5 土台右前/K-7 1
3 土台A/K-7 2
土台水切板A/K-7 1
土台水切板B/K-7 1
土台水切板C/K-7 1
土台水切板D/K-7 1

H8-8012

3 土台A/K-8 1
土台水切板E/K-8 1

一般型の時 H8-8015

25 鼻隠し前/K-8 1
26 鼻隠し後/K-8 1

豪雪地型の時 H8-8095

25 鼻隠し前/K-8 1
26 豪雪鼻隠し後/K-8 1
鼻隠し後固定板 6
M6ボルト12
ボルトキャップN/SD 12

一般型の時 H8-8240×3梱包

23 母屋中/K-8 2

豪雪地型の時 H8-8290×3梱包

28C 豪雪母屋中/K-8 2

H8-7036

26FR 妻板右前/K-7 1
26FL 妻板左前/K-7 1

H8-7037

26BR 妻板右後/K-7 1
26BL 妻板左後/K-7 1

H8-3853×12梱包

31 壁パネルJ 3

H8-3701

44 支柱NJ 5
部品袋 ネジ板B 5
M6ボルト 5

H8-8283

301A 胸縁A/K-8後 2

H8-7481×2梱包

301A 胸縁A/K-7 4

標準シャッターの時 ※ H8-8261~4

64 シャッター-本体J/K-8 1
シャッター-スラットJ/K-8 1

H8-8221~4

64 シャッター-スラットJ/K-8 3
フック棒 1
シャッター錠押え 2
部品袋 テクスネジ4×10 4

明り窓付シャッターの時 H8-8265~8

64 明り窓付シャッター-本体J/K-8 1
明り窓付シャッター-スラットJ/K-8 1

H8-8225~8

64 明り窓付シャッター-スラットJ/K-8 3
フック棒 1
シャッター錠押え 2
部品袋 テクスネジ4×10 4

※印の梱包は、高基礎仕様時に番号が変わります。

		標準品	→	高基礎仕様
柱 前	S	H8-3020	→	H8-3021
	H	H8-3120	→	H8-3121
	J	H8-3220	→	H8-3221
シャッター レール	S	H8-1325	→	H8-2325
	H	H8-1425	→	H8-2425
	J	H8-1525	→	H8-2525
シャッター	S	H8-8061~4	→	H8-8161~4
	H	H8-8161~4	→	H8-8261~4
	S	H8-8121~4	→	H8-8221~4
	H	H8-8121~4	→	H8-8361~4
	J	H8-8221~4	→	H8-8321~4
	J	H8-8221~4	→	H8-8321~4

【梱包数】

	結露軽減材	梱包数
GR-210S	付き	33
	ナシ	32
GR-210H	付き	35
	ナシ	34
GR-210J	付き	41
	ナシ	40

組立順序のご説明

組み立てにあたって、部品の共通性・互換性を持たせるために、取り付け穴が余分にあけてあります。相手に穴のない所はボルト締めのためにはありません。各取り付け穴は、組み立てを容易にするために余裕を持たせてあります。片寄せの締め方をすると、部品が入らなったり穴が合わない場合がありますので、この場合はネジをゆるめ調整してください。

1. 基礎施工

入口部の基礎高さが、地盤面(G.L)かつ土間面(F.L)のどちらからも**50~200mm(高基礎仕様の場合:200~500mm)**の範囲に納まるように、水盛・遺形にしたがって根伐・砂利等で地固めをし、下図のように基礎を作ります。
 ※この説明書における基礎は、積雪荷重1200N/m²(一般型)と、4500N/m²(豪雪地型)の標準施工図面です。
 設置場所や、地域の実情にあった基礎施工を行なってください。
 ※軟弱な地盤や寒冷地等は地域の実情に合わせた基礎にして下さい。

安全確保のため、転倒防止工事には十分注意してください。

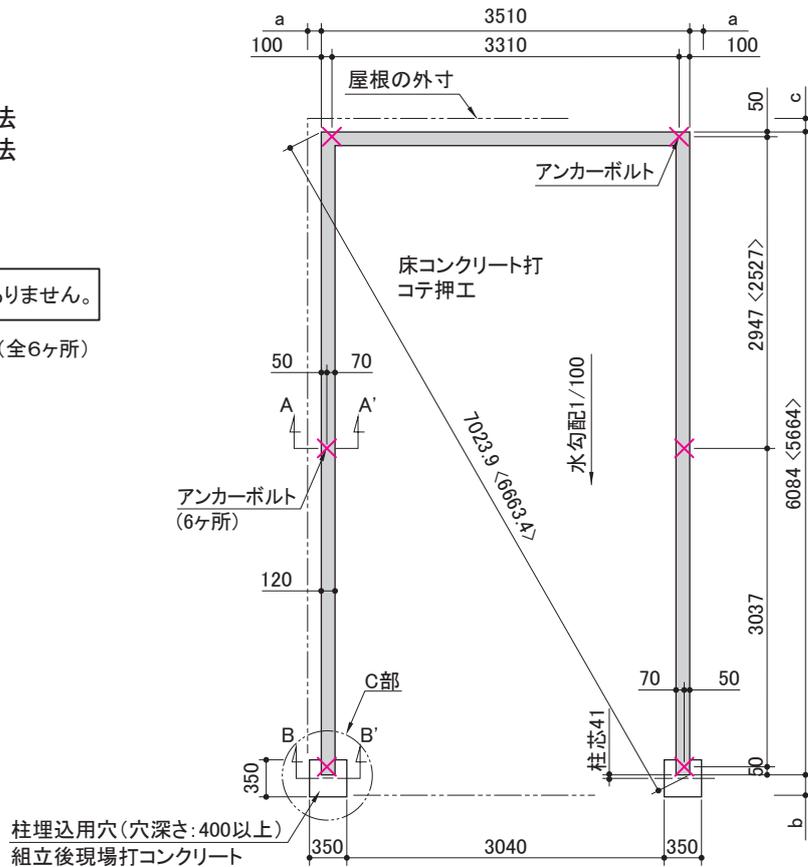
■基礎施工図[単位:mm]

※a, b, cは屋根の出幅です。
 a=70, b=221, c=130

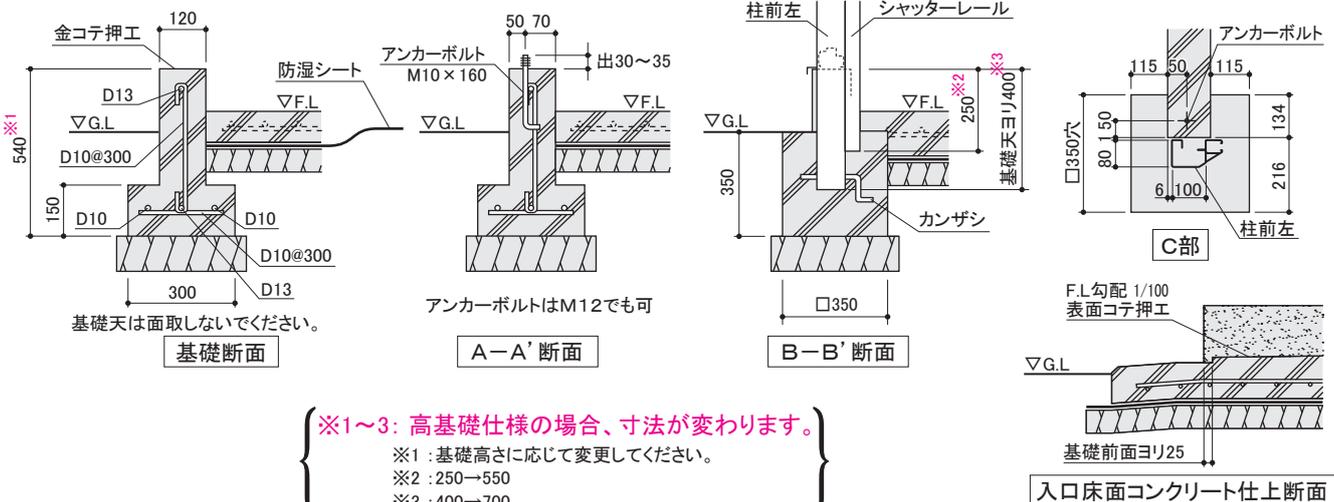
GR-210型→カッコ無し寸法
 GR-200型→〈 〉内寸法

△注意
 アンカーボルトは布基礎芯ではありません。

×・・・アンカーボルト位置を示す(全6ヶ所)



■基礎断面図[単位:mm]

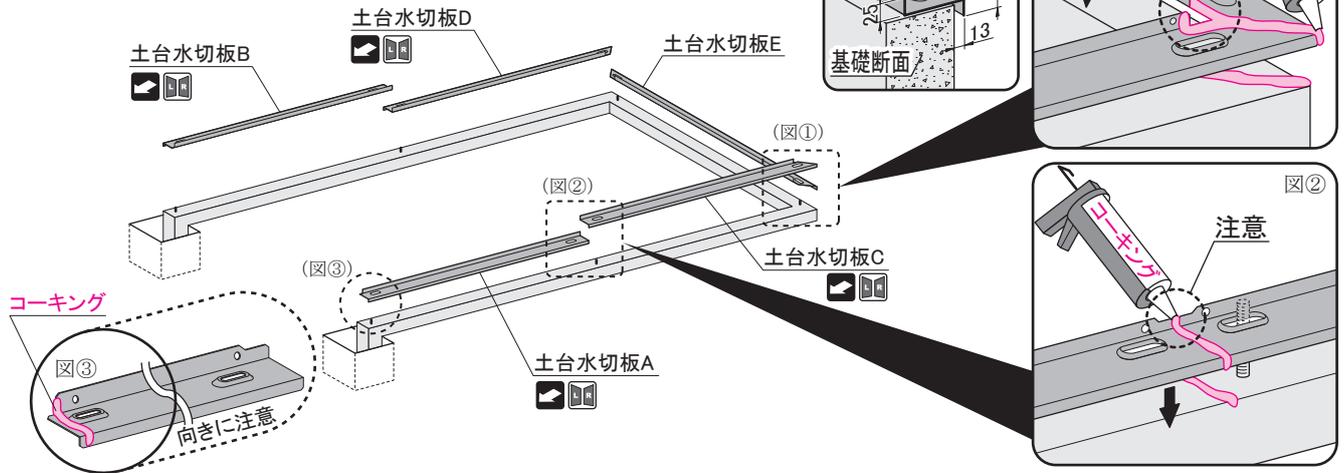


左右の向きに注意してください。
 左右共通の部材です。
 上下の向きに注意してください。
 前後の向きに注意してください。

2. 土台水切板の取付

土台水切板を基礎に乗せ、つなぎ部分の基礎と土台水切板の両端(つなぎ目)を右図のようにコーキングします。

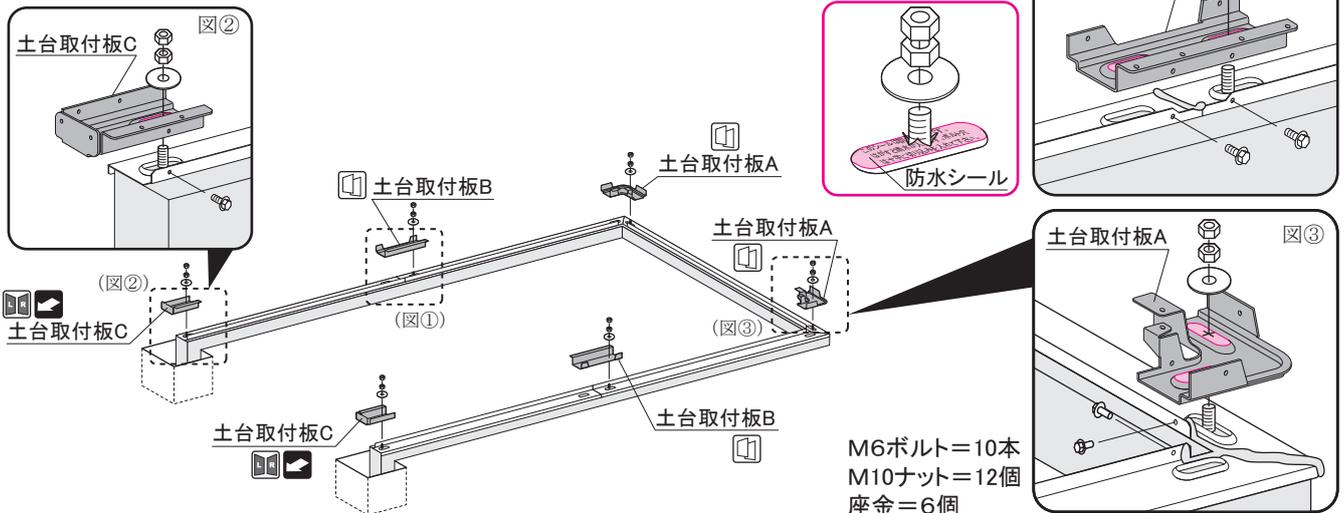
※内部に雨水が浸入する恐れがありますので、必ずコーキングをしてください。



3. 土台取付板の取付

土台取付板A・B・Cの防水シールに十字の切り込みを入れアンカーボルトを通します。土台水切板にM6ボルトで取り付け、M10ナットと座金でアンカーボルトに固定します。

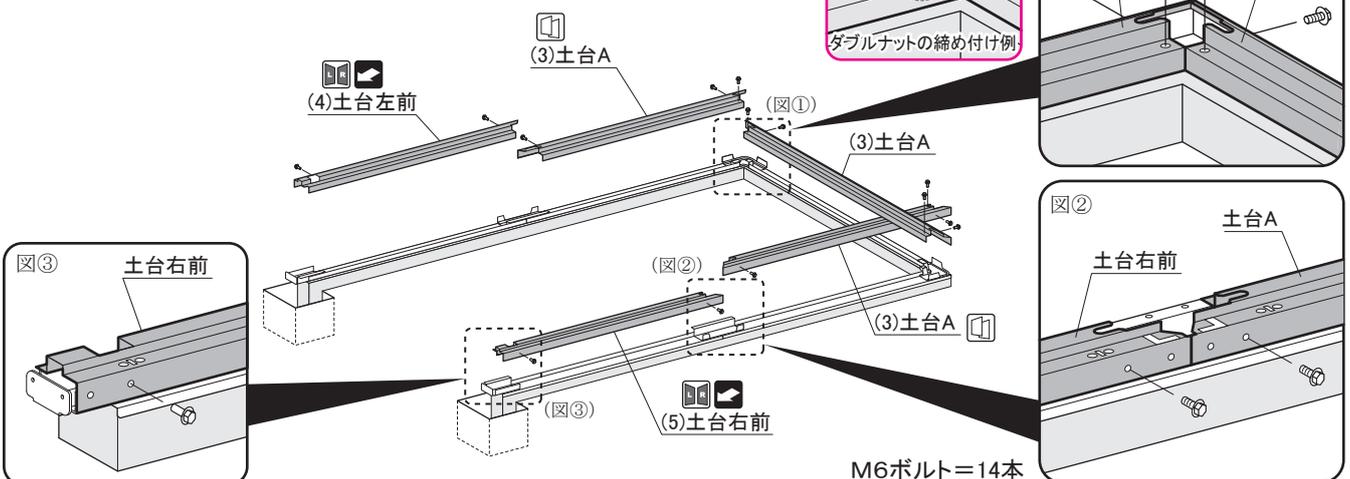
※土台取付板の防水シールは、絶対にはがさないでください。



4. 土台枠組

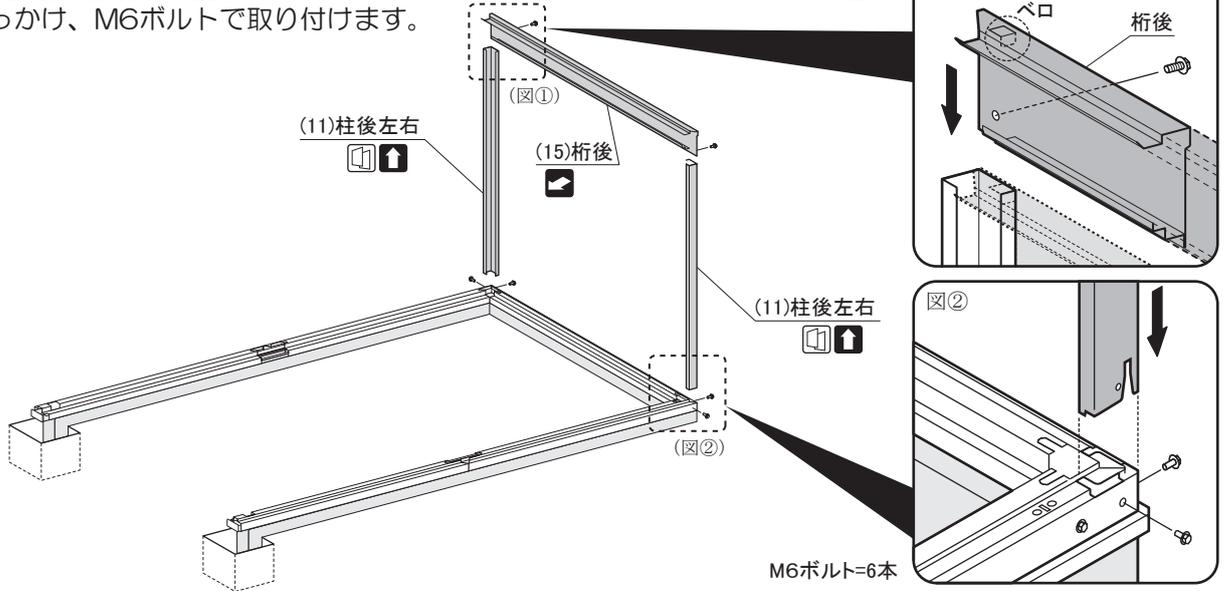
(3)土台A、(4)(5)土台左右前を土台取付板にかぶせ、M6ボルトで取り付けます。※土台Aは、長さが2種類あります。

※アンカーボルトはダブルナット(ナット2つ)によるゆるみ止めを確実に行ってください。



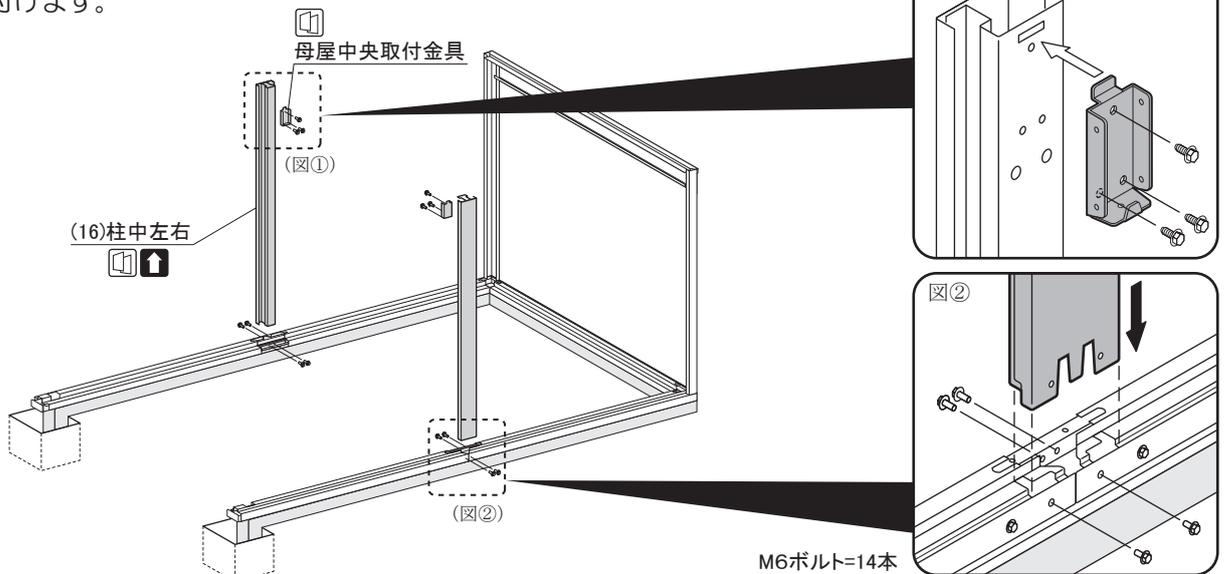
5. 柱後左右・桁後の取付

(11)柱後左右を土台後部に立て、M6ボルトで取り付けます。次に(15)桁後のペロを柱後に引っ掛け、M6ボルトで取り付けます。



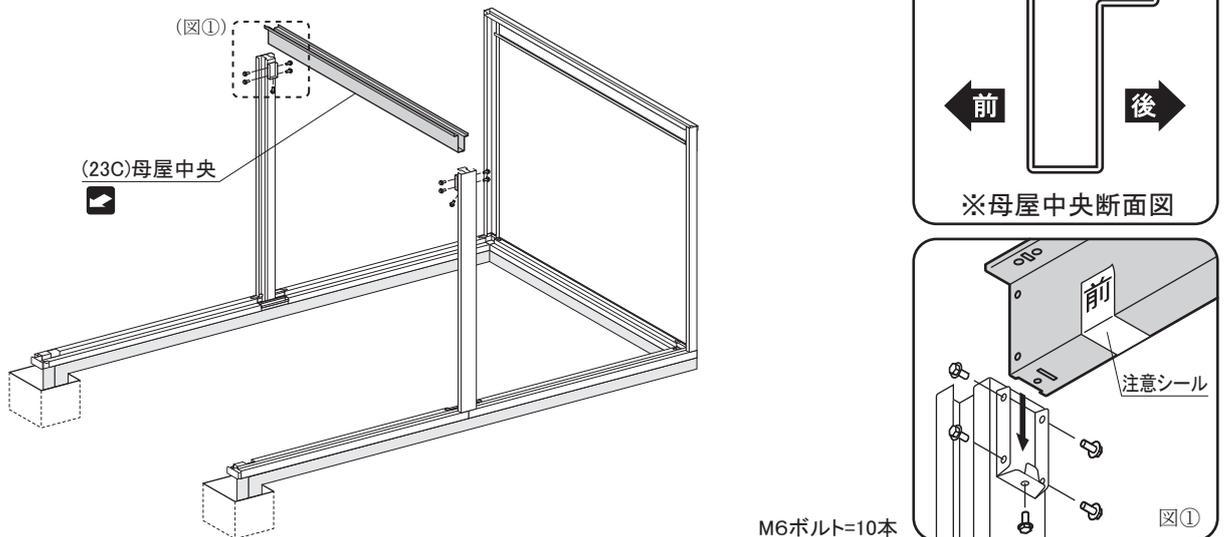
6. 柱中左右の取付

(16)柱中左右は母屋中央取付金具をM6ボルトで取り付けしてから、土台に立てM6ボルトで取り付けます。



7. 母屋中央の取付

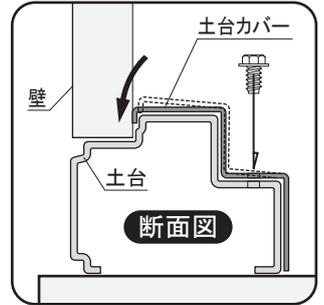
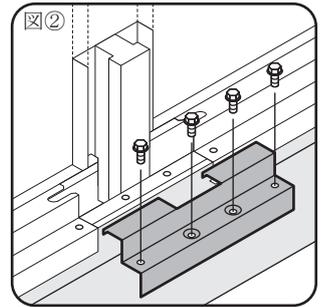
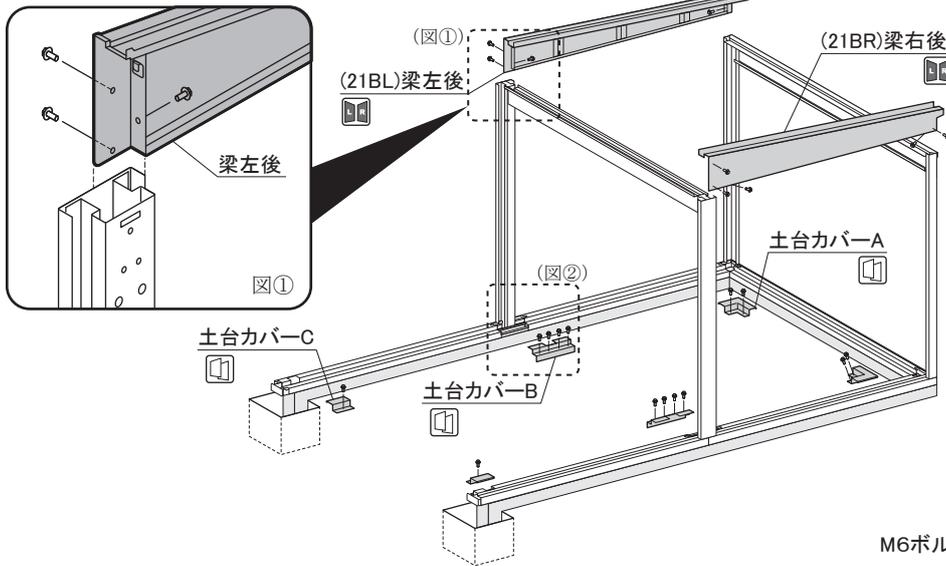
(23C)母屋中央を、母屋中央取付金具にM6ボルトで取り付けます。
 ※母屋中央の前後を間違えると、雨漏り等の原因になります。



左右の向きに注意してください。
 左右共通の部材です。
 上下の向きに注意してください。
 前後の向きに注意してください。

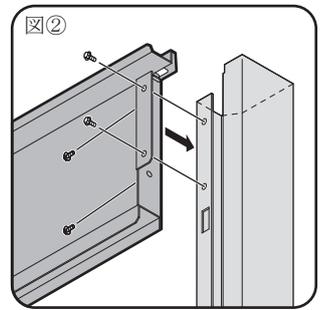
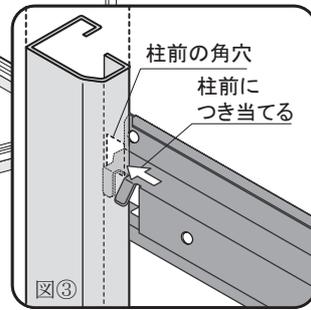
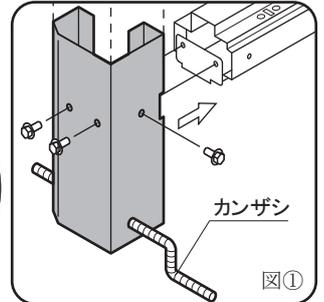
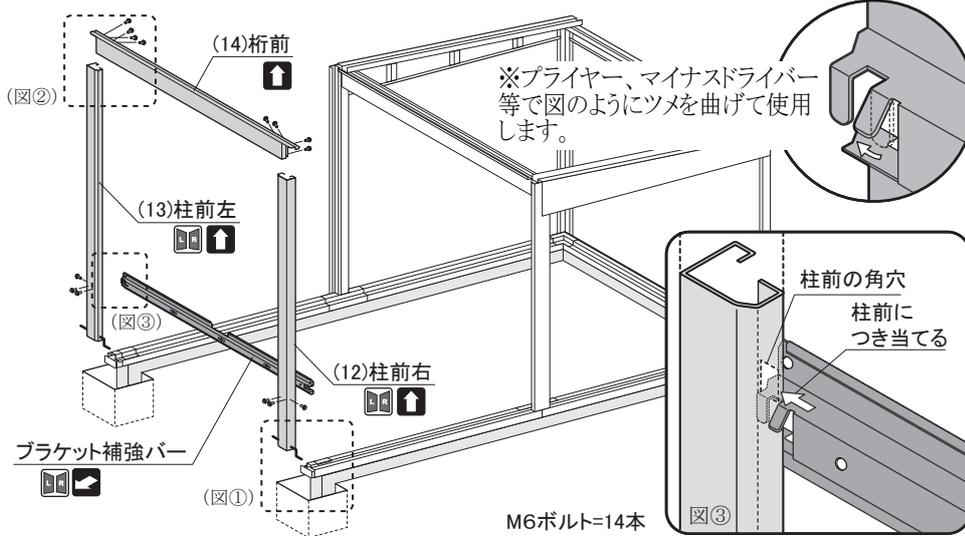
8. 梁左右後・土台カバーの取付

(21BL)梁左後・(21BR)梁右後のベロを柱に引っ掛け、M6ボルトで取り付けます。次に土台カバー-Aをコーナー部、土台カバー-Bを柱中部、土台カバー-Cを柱前部にM6ボルトで取り付けます。



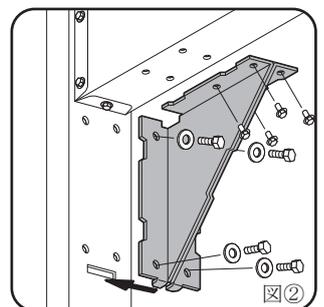
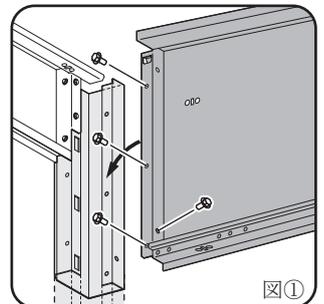
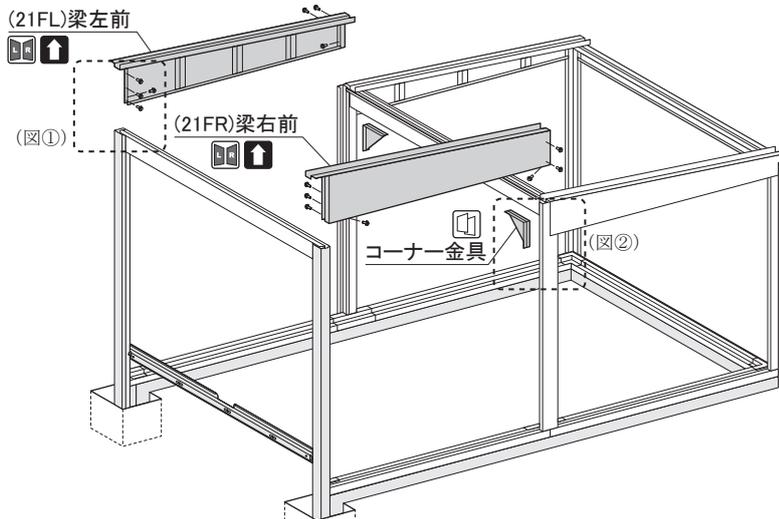
9. 柱前左右・桁前・ブラケット補強バーの取付

(13)柱前左・(12)柱前右にカンザシを入れ、土台左右前に立てM6ボルトで取り付けます。次に(14)桁前のベロを柱前に引っ掛け、M6ボルトで取り付けます。
 ※ブラケット補強バーのツメを曲げ柱前の下部に引っ掛け間口寸法を確認してください。



10. 梁左右前・コーナー金具の取付

(21FL)梁左前・(21FR)梁右前のベロを柱に引っ掛け、M6ボルトで取り付けます。次にコーナー金具を柱中とはM8ボルトで、母屋中央とはM6ボルトで取り付けます。



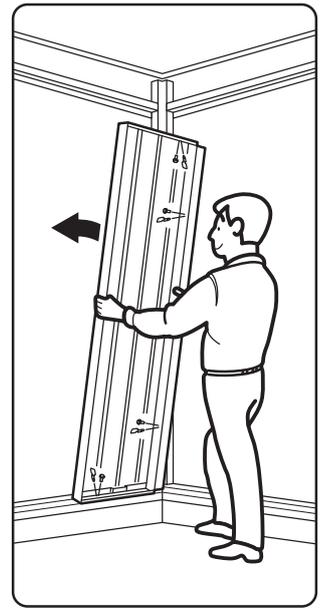
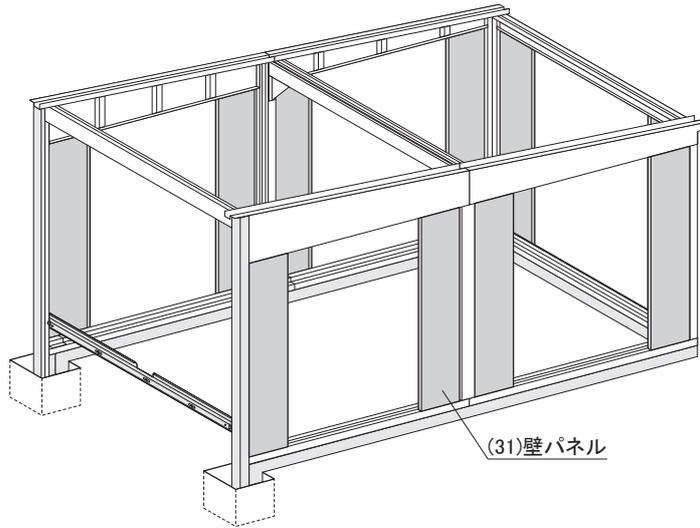
M6ボルト=22本
 M8ボルト=8本
 M8ワッシャー=8個

左右の向きに注意してください。
 左右共通の部材です。
 上下の向きに注意してください。
 前後の向きに注意してください。

11. 壁パネルの取付

(31)壁パネルを下図のように内側から各柱にボルトとネジ板で取り付けます。(ゆがみや倒れの防止になります。)

※下図の壁パネルの位置に別売の壁面扉等が付く場合は、壁の取付は不要です。



●壁パネルの組合せ図

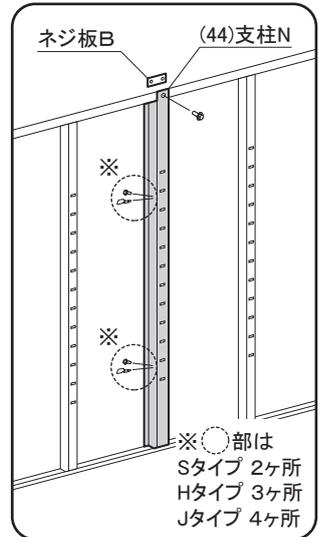
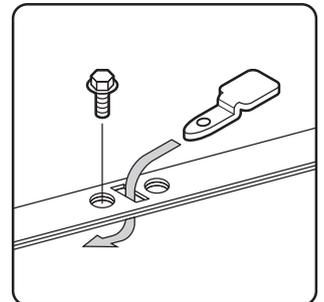
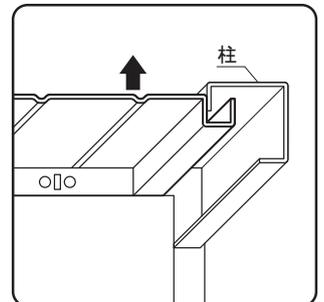
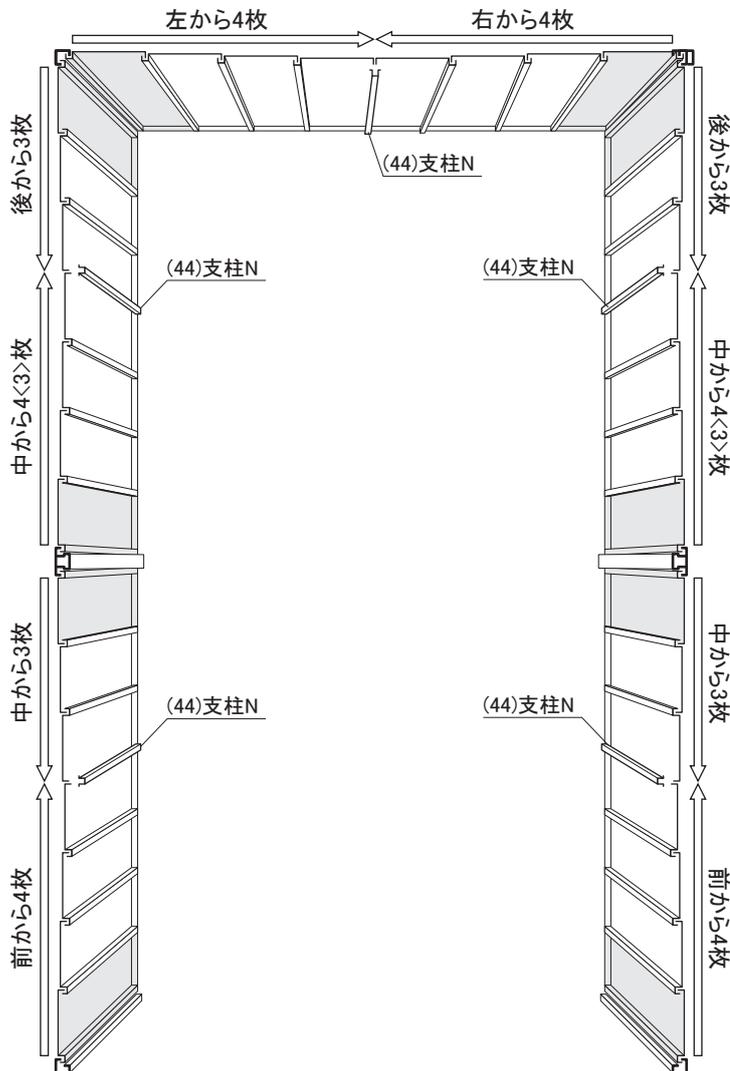
壁パネルの組立順が違いますと、雨もりがする等の原因となります。(44)支柱Nは、縦方向を壁パネルと共締めし、桁後・梁とはM6ボルトとネジ板Bで取り付けます。

※ 部以外の壁パネルは、「15.鼻隠し前後取付」(P.10)で取り付けてください。

※壁面扉や別売のガラス窓は、各々の組立説明書を見て取り付けてください。

※雨樋の取付は壁パネル取付前に行なうと容易になります。

〈 〉内は、200型の壁の枚数です。



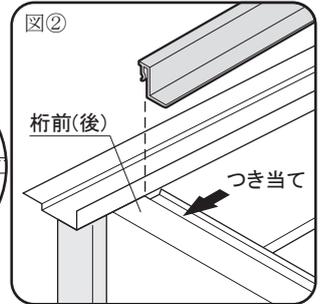
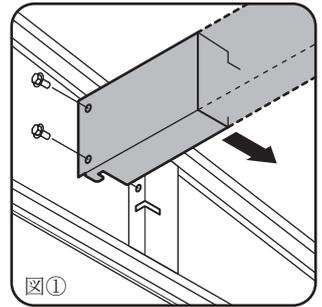
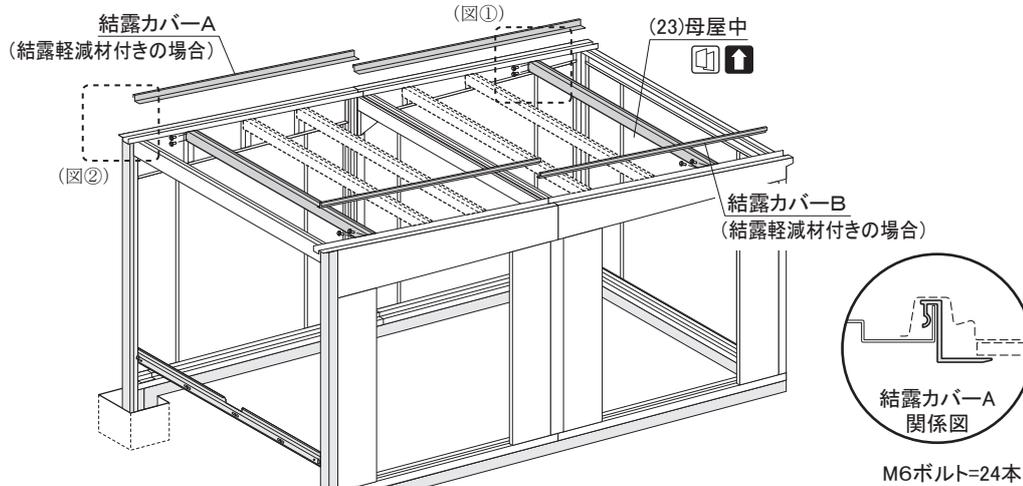
	200S(H)[J]	210S(H)[J]
ボルト	155(160)[165]	167(172)[177]
ネジ板	150(155)[160]	162(167)[172]
ネジ板B	5 (5) [5]	5 (5) [5]

12. 母屋中の取付

(23)母屋中を梁左右に渡し、M6ボルトで取り付けます。
 (点線部の母屋中は、屋根パネル取付後にセットすると組立が容易になります)

- (※結露軽減材付きの場合) 結露カバーA・Bの取付 -

結露カバーA(ひげの長い方)を梁左に、結露カバーB(ひげの短い方)を梁右にはめ込みます。



13. 屋根パネルの取付

①桁後の両端から屋根3枚分の所に、右図の様に鼻隠し後固定板を2個差し込みます。
 ※豪雪地型の場合は、8個差し込みます。(一部鼻隠し梱包に同梱)

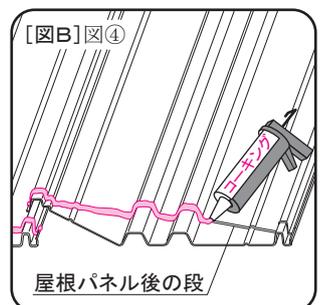
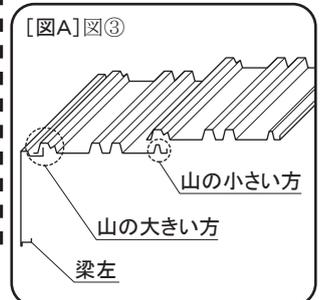
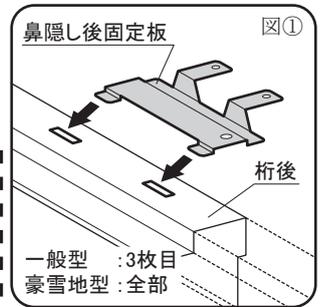
- (※結露軽減材付きの場合)

結露カバーCの取付

屋根パネルの山の小さい方に、結露カバーCをはめ込みます。

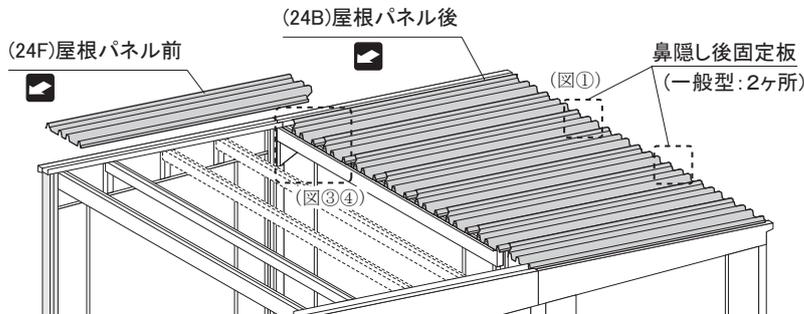


※ 結露軽減材は傷や汚れがつきやすいので、指等で強く押さえないよう扱いには十分ご注意ください。



	200・210S(H)[J]
ボルト	124本
ネジ板	124本

- ②(24B)屋根パネル後を梁左から順に、M6ボルトとネジ板で桁後・母屋中央に取り付け[図A参照]、**屋根パネル後の段の上にコーキングを打ちます。**[図B参照]
 ③(24F)屋根パネル前を梁左からM6ボルトとネジ板で桁前・母屋中央に取り付けます。
 ④残りの母屋中を取り付け、屋根パネルをM6ボルトとネジ板で取り付けます。

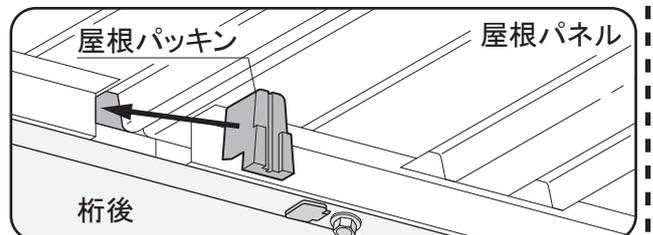


- (※結露軽減材ナシの場合)

屋根パッキンの取付

ホコリの侵入を防ぐため、屋根パッキンを桁後と屋根パネルのつなぎ目に押し込みます。
 ※妻板右の所は、スキマが小さいので不要です。

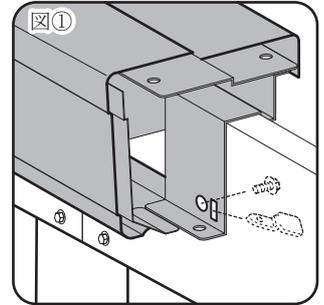
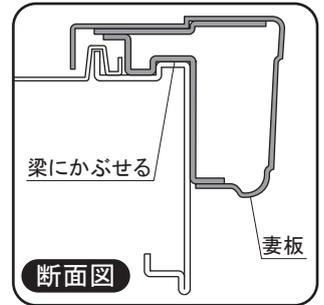
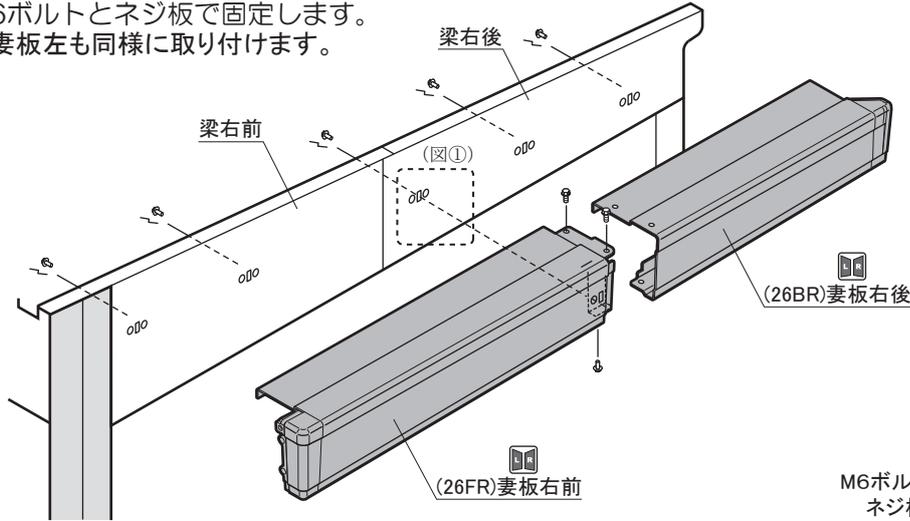
	200・210S(H)[J]
屋根パッキン	8個



◀ 左右の向きに注意してください。 ◻ 左右共通の部材です。 ⬆ 上下の向きに注意してください。 ▶ 前後の向きに注意してください。

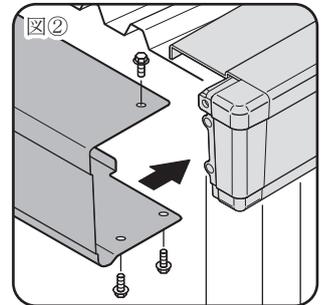
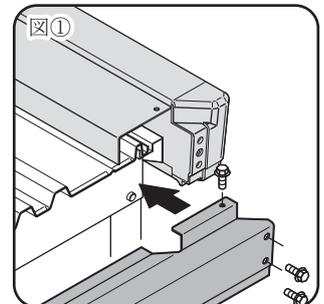
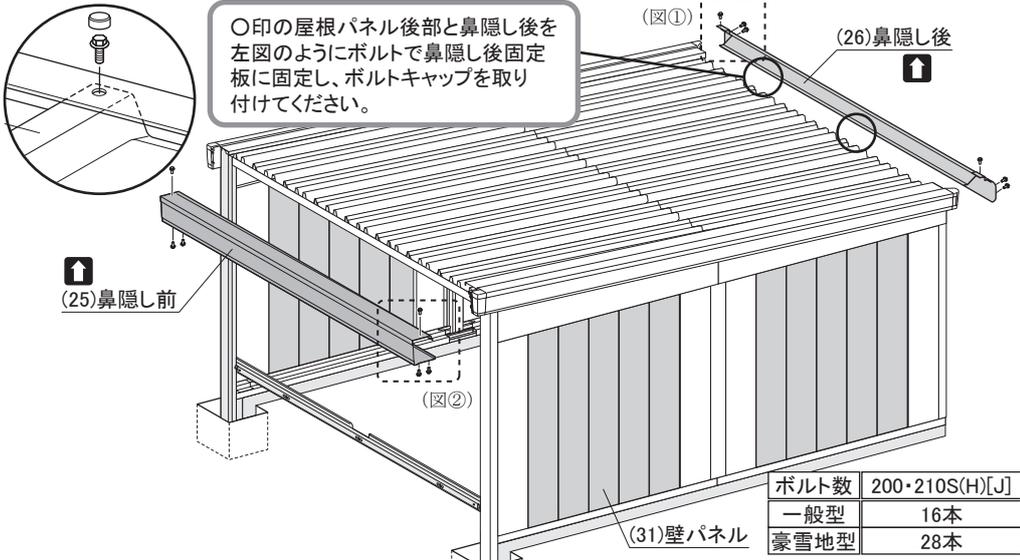
14. 妻板の取付

(26FR)妻板右前を梁右前にかぶせ、庫内側からM6ボルトとネジ板で固定します。次に(26BR)妻板右後を梁右後にかぶせ妻板前とM6ボルトで取り付け、庫内側からM6ボルトとネジ板で固定します。
※妻板左も同様に取付けます。



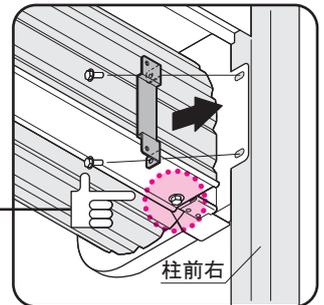
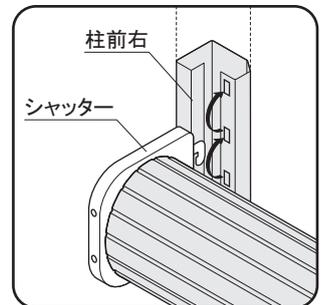
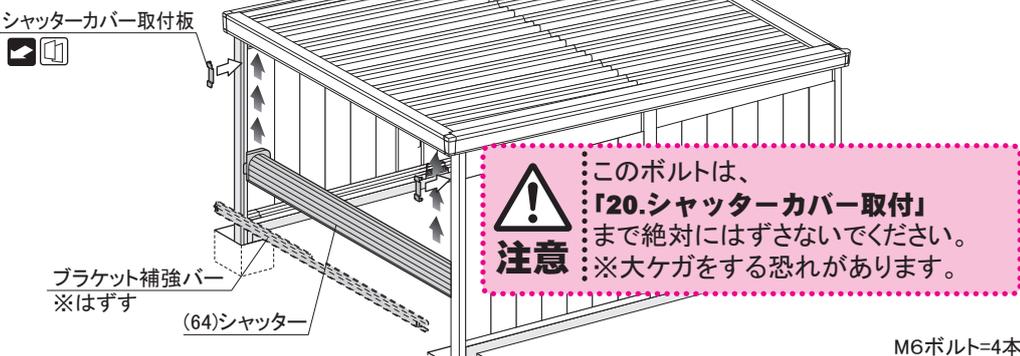
15. 鼻隠し前後の取付

(25)鼻隠し前・(26)鼻隠し後を妻板に渡し、M6ボルトで取り付けます。次に「●壁パネル組合せ図」(P.8)にしたがって(31)壁パネルをすべて取り付けます。
※別売の壁面扉やガラス窓等は、各々の組立説明書を参考に取付けてください。



16. シャッターの取付

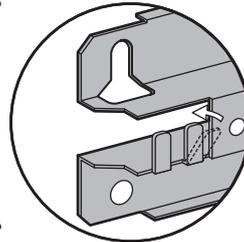
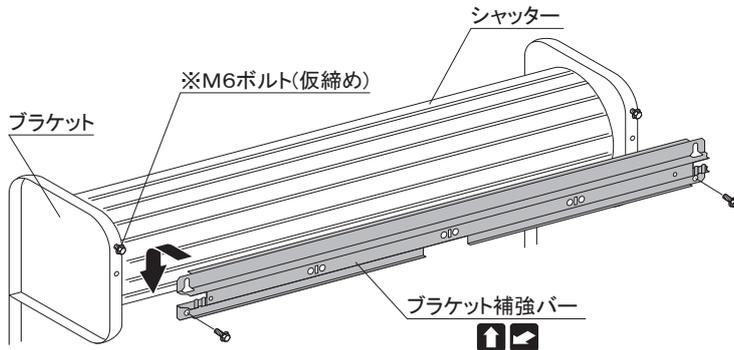
- ①ブラケット補強バーをはずします。
◀Sタイプの場合▶
- ②(64)シャッターのブラケットのツメを柱前の角穴に入れ、左右交互に持ち上げ、1番上の角穴にツメを入れてください。
※安全のため、ツメが角穴に入ったのを確認しながら徐々に持ち上げてください。
◀S高基礎・H・Jタイプの場合▶
- ②シャッターが分割されているため、シャッター梱包内の組立説明書の指示にしたがって組立を行い③の説明に進んでください。
- ③シャッターカバー取付板を垂直になるようにM6ボルトでブラケットと共締めし柱に固定します。



◀ 左右の向きに注意してください。 ◻ 左右共通の部材です。 ⬆ 上下の向きに注意してください。 ▶ 前後の向きに注意してください。

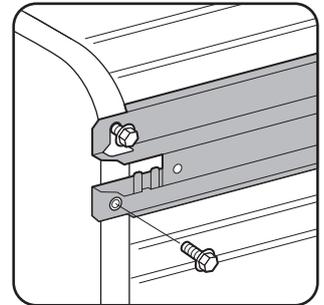
17. ブラケット補強バーの取付

- ① ブラケットの1番上のネジ穴にボルトを仮締めし、ブラケット補強バーをそのボルトに引っかけます。
 - ② ブラケットのゆがみを補正し仮締めしたボルトを本締めしてから、下のボルトを取り付けます。
- ※ブラケットがゆがんだままですと、異音や故障の原因になります。



※シャッターケースを取り付ける場合は、ブラケット補強バーのツメをもどしてシャッターケースと干渉しないようにしてください。

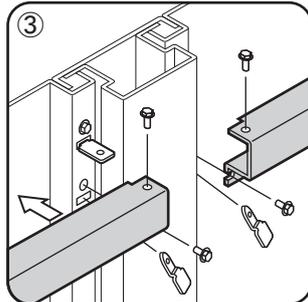
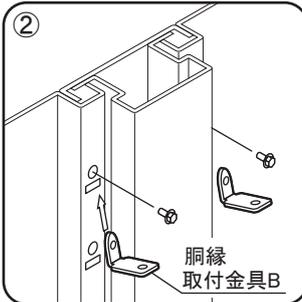
M6ボルト=4本



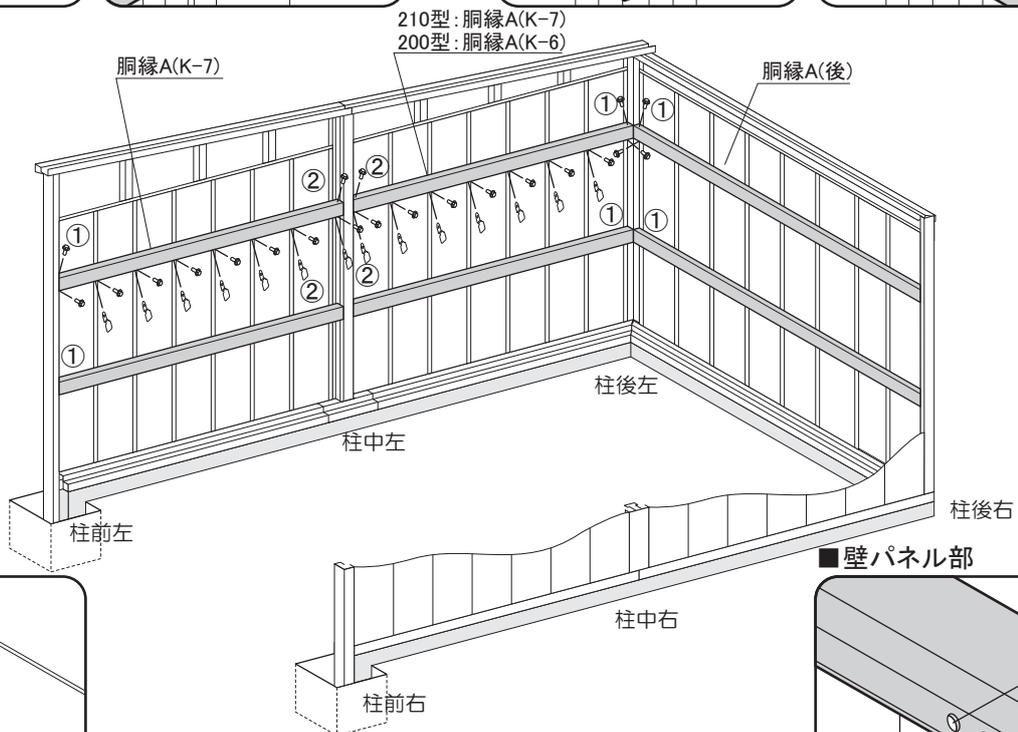
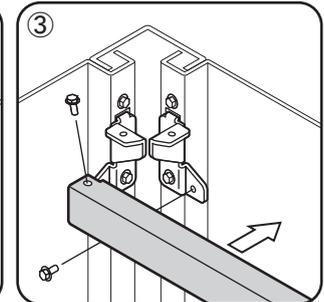
18. 胴縁の取付 《Jタイプのみ》

- ① 胴縁取付金具Aを柱後・柱前左右の壁パネルにM6ボルトとネジ板で取り付けます。
 - ② 胴縁取付金具Bを柱中左右の壁パネルにM6ボルトで取り付けます。
 - ③ 壁パネルの枚数に合った長さの(301A)胴縁Aを胴縁取付金具AとはM6ボルトで、胴縁取付金具B・壁パネルとはM6ボルトとネジ板で取り付けます
- ※壁面扉やガラス窓の取付部分は、各々の組立説明書を参考に取り付けてください。

■ 柱中左右・柱後中部



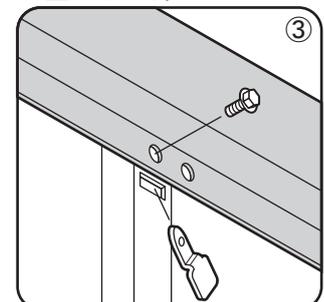
■ 柱後左右部



■ 柱前左右部



■ 壁パネル部

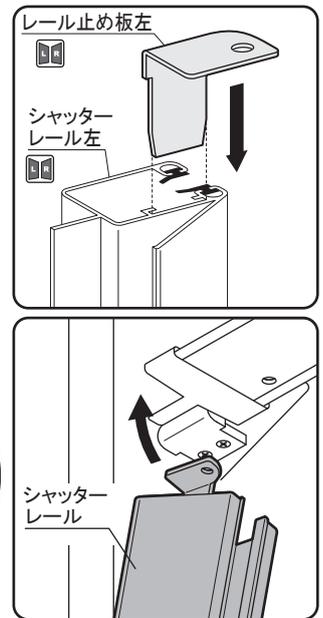
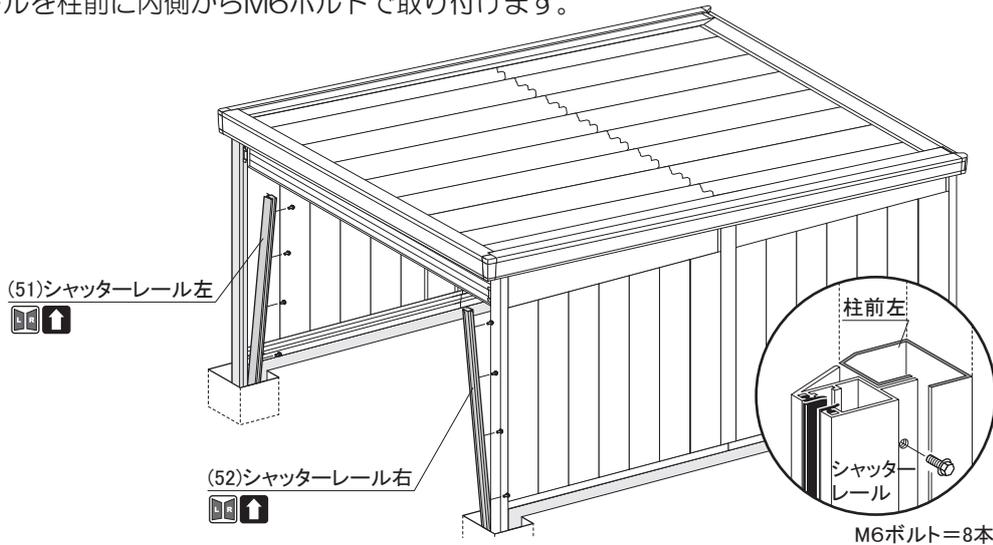


	200J	210J
M6ボルト	130本	134本
ネジ板	78本	82本

左右の向きに注意してください。
 左右共通の部材です。
 上下の向きに注意してください。
 前後の向きに注意してください。

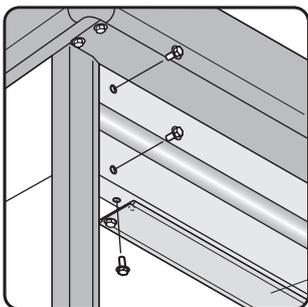
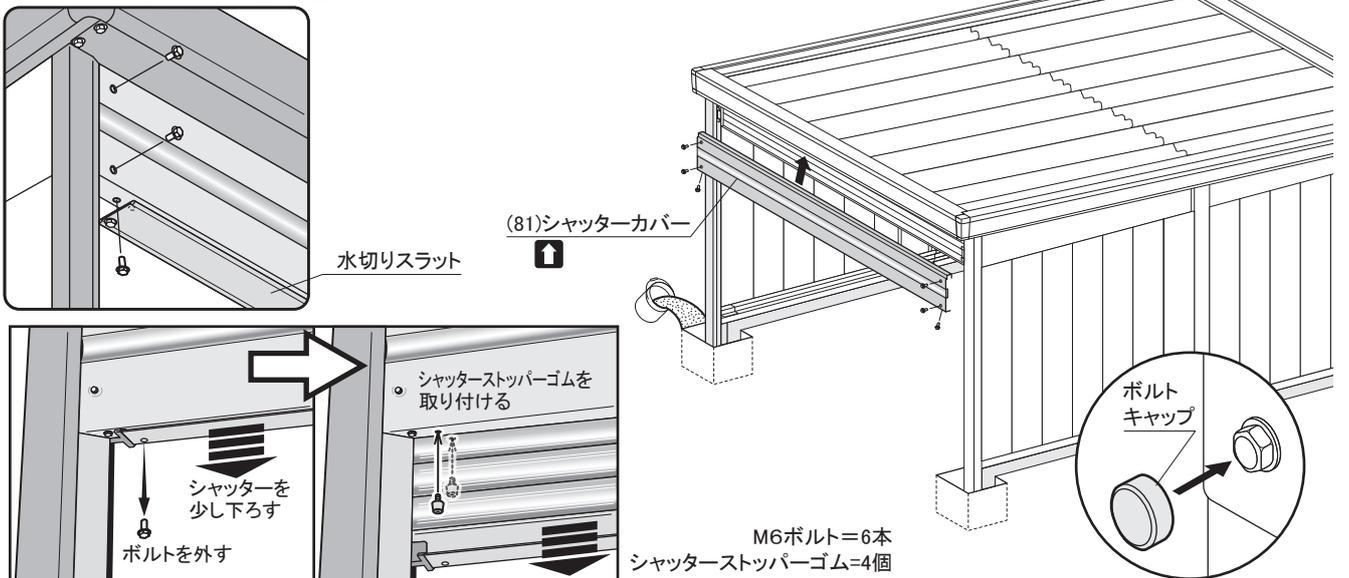
19. シャッターレール・レール止め板の取付

(51)(52)シャッターレール上部にレール止め板をたたき込みます。次にシャッターレールを柱前に内側からM6ボルトで取り付けます。



20. シャッターカバー・ボルトキャップの取付・柱の埋め込み

(81)シャッターカバーをM6ボルトで取り付け、シャッターの水切りスラットを止めているボルトをはずし、シャッターストッパーゴムを取り付けます。次に外部のM6ボルトの頭にボルトキャップを取付けます。間口寸法と柱前の垂直・通りを確認し、コンクリートを打ち込みます。



21. シャッター錠押えの取付・保管ケースの貼付【完成】

中からシャッター施錠し、シャッター錠押えをシャッターレールの角穴からラッチにかませ、テクスネジで取り付けます。

※土間コンクリートを打つことによって、施錠高さ(ラッチ位置)が上がる可能性があるため、シャッター錠押えの下部にラッチをかませてください。

最後に保証書・取扱説明書・組立説明書を保管ケースに入れて、庫内シャッター横の壁パネル面(高さ1.5mくらい)に貼り付けてください。

